

「第54回構造工学シンポジウム」

土木部門プログラム

1. 主催 — 日本学術会議 土木工学・建築学委員会, 日本建築学会, 土木学会
2. 開催日 — 2008年4月25日(金) - 26日(土)
3. 会場 — 大阪大学 コンベンションセンター
4. 参加費 — 無料, 参加自由
5. 懇親会の開催: 下記により懇親会を開催いたします。参加ご希望の方は受付にお申し込みください。
日時: 2008年4月25日(金) 17:00~19:00
場所: 大阪大学 カフェテリア
会費: 5,000円 (受付でお支払いください)
6. 特別講演会
日時: 2008年4月25日(金) 13:30~14:30
会場: 大阪大学 コンベンションセンター MOホール
講師: 齋藤公男 (日本大学理工学部教授, 日本建築学会会長)
題目: 「建築と橋梁における素材と構造デザイン」
司会: 山田聖志 (豊橋技術科学大学教授, 日本建築学会構造工学論文集小委員会主査)
7. 土木・建築合同パネルディスカッション: 「新素材による建設構造の新たな発展の可能性」
日時: 2008年4月25日(金) 14:40~16:30
会場: 大阪大学コンベンションセンター MOホール
趣旨説明: 坂田弘安 (東京工業大学准教授/日本建築学会構造工学論文集小委員会幹事)
パネリスト: 最上公彦 (竹中工務店 常務取締役, 日本建築学会副会長): 「高強度鋼」
福山 洋 (建築研究所 上席研究員):
「連続繊維補強材 (FRP) および高靱性セメント複合材料 (SHCC)」
杉浦邦征 (京都大学大学院 教授): 「FRP 橋梁」
奈良 敬 (大阪大学大学院 教授): 「超鉄鋼利用への試み」
司会: 楠 浩一 (横浜国立大学 准教授, 日本建築学会構造工学論文集編集小委員会幹事)
北原武嗣 (関東学院大学 准教授, 土木学会構造工学論文集小委員会幹事長)
8. 構造工学論文集 Vol.54A(CD-ROM)の販売: 受付にて販売いたします。郵送も承ります。
定価 6,000円 (送料別)
9. 問い合わせ先 — 土木学会研究事業課 増永克也
TEL 03-3355-3559, FAX 03-5379-0125, E-mail masunaga@jsce.or.jp)

土木部門プログラム

	第4会場 (会議室2-1)	第5会場 (会議室2-2)	第6会場 (会議室3-1)	第7会場 (会議室3-2)
4月25日(金)	流体関連振動 9:30~10:45 座長: 勝地弘	設計工学 9:30~10:30 座長: 秋山充良	構造力学・構造工学 一般 9:30~10:45 座長: 岩崎英治	鋼, 木構造・橋(1) 9:30~10:45 座長: 奥井義昭
	地震工学 11:00~12:30 座長: 小野祐輔	コンクリート構造・橋 11:00~12:30 座長: 細田暁	構造安定・耐荷力 11:00~12:00 座長: 小畑誠	鋼, 木構造・橋(2) 11:00~12:15 座長: 舘石和雄
	休憩 12:30~13:30			
	特別講演会(MO ホール) 13:30~14:30			
	パネルディスカッション(MO ホール) 14:40~16:40			
	懇親会(カフェテリア匠) 17:00~19:00			
4月26日(土)	振動・振動制御(1) 9:30~10:45 座長: 松本信之	合成・複合構造(1) 9:30~10:45 座長: 杉浦邦征	計算力学・材料力学 9:30~10:15 座長: 松本高志	維持管理(1) 9:30~10:45 座長: 大西弘志
			構造デザイン 10:30~10:45 座長: 星野裕司	
	振動・振動制御(2) 11:00~11:30 座長: 五十嵐晃	合成・複合構造(2) 11:00~12:30 座長: 日野伸一	地中構造・基礎構造 11:00~12:30 座長: 豊澤康男	維持管理(2) 11:00~12:15 座長: 穴見健吾
	橋梁制震・免震 11:45~12:30 座長: 伊津野和行			
	休憩 12:30~13:30			
	橋梁耐震(1) 13:30~14:30 座長: 山尾敏孝	合成・複合構造(3) 13:30~15:00 座長: 本間淳史	衝撃問題(1) 13:30~14:45 座長: 園田佳臣	維持管理(3) 13:30~14:45 座長: 松村政秀
橋梁耐震(2) 15:00~16:00 座長: 松田宏		衝撃問題(2) 15:00~16:15 座長: 藤掛一典	維持管理(4) 15:00~16:00 座長: 芦塚憲一郎	

第1日：4月25日（金）

第4会場（会議室2-1）：

9:30~10:45 流体関連振動

座長：勝地弘（横浜国立大学）

- (10-1) Dynamic response evaluations of truss spar structure due to wave force interaction ○Min-su, Park・河野健二
- (10-2) Flow-force relationship for two staggered circular cylinders with low angle of incidence
○Haeyoung Kim・Wen Liu・Tetsuya Kitagawa・Elena Dragomirescu
- (10-3) Effects of approximation of self-excited forces by rational function on wind-induced response of a long-span bridge
○Nguyen Danh Thang・Hiroshi Katsuchi・Hitoshi Yamada・Eiichi Sasaki
- (10-4) Aerodynamic stability of Suramadu cable stayed bridge
○Sukamta・Fumiaki Nagao・Minoru Noda・Kazuyuki Muneta
- (10-5) 都市部に架かる狭幅員箱桁橋梁のギャロッピング評価
御嶽謙・○木村真二・山本泰幹・山田均・村上琢哉

11:00~12:30 地震工学

座長：小野祐輔（京都大学）

- (7-1) 小地震記録のインバージョンによる震源と伝播特性の位相スペクトルの評価の試み
○白井克弘・大町達夫
- (7-2) 深い盆地構造におけるサイト増幅特性に対する入射角の影響に関する研究
長尾毅・○山田雅行・野津厚
- (7-3) 北海道の地震動観測記録を用いた表層地盤の増幅度推定 ○佐藤京・西弘明・上明戸昇・池田隆明
- (7-4) 物理探査手法を用いたため池堰堤の物性評価 ○斎藤章彦・山中稔・長谷川修一・野田茂
- (7-5) T字型ピアと逆L字型ピアにより構成された洪水吐の強震時挙動に関する三次元動的解析 ○有賀義明
- (7-6) 三次元動的解析と緊急地震速報を連携させた既設建造物の即時的な地震時損傷評価法
○有賀義明・藤縄幸雄・堀宗朗

第1日：4月25日（金）

第5会場（会議室2-2）：

9:30~10:30 設計工学

座長：秋山充良（東北大学）

- (4-1) 鋼製治山ダムの中詰材効果に関する準実物大実験 ○金子智成・森雅美・香月智・田附正文・射場茂夫
- (4-2) 年次費用均等化を考慮した既存橋梁群の補修計画支援 ○近田康夫・阿曾克司・佐々木貴惟・城戸隆良
- (4-3) 消費者余剰を考慮した道路橋RC床版の最適補修対策 古田均・○保田敬一・築山勲・竹林幹雄
- (4-4) 地震被災を想定した道路ネットワークのライブ管理システムの構築
○川本篤志・白木渡・保田敬一・伊藤則夫・堂垣正博

11:00~12:30 コンクリート構造・橋

座長：細田暁（横浜国立大学）

- (13-1) 繊維補強軽量コンクリートを用いたRC床版の押抜きせん断耐荷力
○東山浩士・水越睦視・松井繁之・青木真材
- (13-2) 一面鋼板補強によるせん断補強効果確認実験 幸左賢二・西岡勉・田端一雅・○脇田和也
- (13-3) ASR実建造物の鉄筋損傷に着目した調査・検討 幸左賢二・○川島恭志・合田寛基・興相展朗
- (13-4) せん断補強鉄筋を有するRCはりのせん断耐荷機構に関する一考察 ○中村英祐・渡辺博志
- (13-5) Experimental study and 3D nonlinear FEA of shear capacity for lightweight concrete beams
○Ha Ngoc Tuan・Hisanori Otsuka・Eizo Takeshita・Ayanori Sugiyama
- (13-6) ASR構造物より採取したコアの膨張特性に関する研究 幸左賢二・久利良夫・川島恭志・○三浦正嗣

第1日：4月25日（金）

第6会場（会議室3-1）：

9:30~10:45 構造力学・構造工学一般

座長：岩崎英治（長岡技術科学大学）

- (1-1) 一次せん断変形理論に基づいた二重曲率シェルの正確な級数解 ○渡辺力・林正
- (1-2) 特殊ひし形金網および緩衝金具を配置した落石防護網の実斜面実験について ○窪田潤平・中村浩喜・吉田博
- (1-3) ゴム緩衝材設置時の桁間衝突応力に及ぼす桁長の影響 ○難波達郎・木村修一・本間重雄・近藤博
- (1-4) 断熱材設計のための寒冷地トンネルにおける坑内延長方向の温度解析 ○河村巧・三上隆・福本皓一
- (1-5) 碎石の受働破壊抵抗に対する粒径の影響に関する研究 長尾毅・○中瀬仁・黒瀬浩公・齋藤秀樹・吉田誠

11:00~12:00 構造安定・耐荷力

座長：小畑誠（名古屋工業大学）

- (2-1) レーザを用いて製作した無補剛溶接構造部材の終局強度 ○猪瀬幸太郎・廣畑幹人・中西保正・金裕哲
- (2-2) 連続合成桁の負曲げ領域における横倒れ座屈設計法 ○奥井義昭・Bandula Heva, T.M.・小室雅人・山口栄輝・長井正嗣
- (2-3) 衝突変形を受けた鋼I形リベット桁の残存耐荷力の評価 ○中山太士・木村元哉・池田学・相原修司・長嶋文雄・松井繁之
- (2-4) 鉛直局部荷重を受ける合理化桁腹板のクリッピングとその補強方法 ○宮下健治・野上邦栄・山沢哲也

第1日：4月25日（金）

第7会場（会議室3-2）：

9:30~10:45 鋼, 木構造・橋(1)

座長：奥井義昭（埼玉大学）

- (12-1) 斜吊りアーチ橋の構造特性 ○田中寛泰・中村俊一・加藤一寿
- (12-2) 歩行者により励起される橋桁の水平応答値の推定法 ○川崎俊次・中村俊一
- (12-3) 鋼I桁橋の変形挙動に関する基礎的考察 ○山口栄輝・山下健二・原田和洋・村越潤・高橋 実・竜田淳美
- (12-4) Shaking table test of moment-resisting timber joints with pre-tensioned bolts ○Ali Awaludin・Toshiro Hayashikawa・Takuro Hirai・Akio Oikawa・Yoshihisa Sasaki
- (12-5) 鋼板挿入集成材梁のせん断強度についての数値的・実験的解析 ○千田知弘・後藤文彦・薄木征三・佐々木貴信・石川和彦

11:00~12:15 鋼, 木構造・橋(2)

座長：舘石和雄（名古屋大学）

- (12-6) ガラス繊維強化プラスチックの貼付による疲労耐久性向上に関する研究ー 面外ガセット溶接継手の疲労試験およびFEM解析検討ー ○鈴木博之・稲葉尚文・富田芳男・紫桃孝一郎・岡本陽介
- (12-7) ガラス繊維強化プラスチックの貼付による疲労耐久性向上に関する研究ー 実構造ディテールを反映した継手の疲労試験ー ○稲葉尚文・富田芳男・紫桃孝一郎・鈴木博之・小池洋平
- (12-8) Uリブすみ肉溶接のルートき裂を対象とした板曲げ疲労試験 山田健太郎・○Ya Samol
- (12-9) Fatigue assessment of out-of-plane attachments with various angles by using local stress ○Park Wooryong・Miki Chitoshi
- (12-10) 引張と曲げを受ける荷重伝達型十字継手の疲労挙動 ○穴見健吾・横田博之

第2日：4月26日（土）

第4会場（会議室2-1）：

9:30~10:45 振動・振動制御(1)

座長：松本信之（鉄道総合技術研究所）

- (6-1) 伸縮継手付近の路面凹凸の影響を受けた大型車両とPC桁橋の振動特性 室井智文・薄井王尚・樺山好幸・○深田宰史・梶川康男・幸田信則
- (6-2) Three-dimensional bridge-vehicle interaction analysis of simply supported twin I-girder bridge ○Trong Le Ngo-Tran・Toshiro Hayashikawa・Takashi Matsumoto
- (6-3) Automated dynamic characteristics estimation of highway bridge under ambient vibration by block companion form realization ○Bashir Ahmad Jawaid・Takatoshi Okabayashi・Md. Rajab Ali・Toshihiro Okumatsu
- (6-4) 斜材の実損傷による鋼トラス橋の振動特性変化に関する一検討 ○吉岡勉・原田政彦・山口宏樹・伊藤信

(6-5) 基部からの逸散減衰の影響を含む高架橋模型の振動実験とその解析

○横川英彰・中島章典・緒方友一・青戸清剛・笠松正樹

11:00~11:30 振動・振動制御(2)

座長：五十嵐晃(京都大学)

(6-6) 歩道橋の水平振動問題への適用を考えた神経振動子の基本特性

○米田昌弘・深江美妃

(6-7) 力学試験と熱量測定による緩衝ゴムの性能評価

○玉井裕基・丸山健司・飯島正徳・皆川勝

11:45~12:30 橋梁制震・免震

座長：伊津野和行(立命館大学)

(9-1) 高機能補剛せん断パネル型ダンパーの開発に関する実験的研究

小池洋平・○谷中聡久・宇佐美勉・葛漢彬・尾下里治・佐合大・鶴野禎史

(9-2) せん断パネル型ダンパーを用いた鋼上路アーチ橋の耐震性能向上に関する解析的検討

○小池洋平・谷中聡久・尾下里治・春日井俊博

(9-3) 画像計測を利用したせん断型ダンパーのひずみ分布特性の把握

○劉陽・水野千里・青木徹彦

第2日：4月26日(土)

第4会場(会議室2-1)：

13:30~14:30 橋梁耐震(1)

座長：山尾敏孝(熊本大学)

(8-1) 進行性破壊を考慮したトラス橋の地震応答解析

○野中哲也・岩村真樹・宇佐美勉

(8-2) 通信専用橋の耐震性能評価方法

○馬場進・鈴木崇伸・森敦・田中宏司

(8-3) Curvature effect on seismic response of curved highway viaducts equipped with unseating cable restrainers

○Carlos Mendez Galindo・Toshiro Hayashikawa・Daniel Ruiz Julian

(8-4) 鋼斜張橋の耐震補強検討において主桁が塑性化した場合の基礎的検討

○大塚久哲・山平喜一郎・小宮有貴

15:00~16:00 橋梁耐震(2)

座長：松田宏(JIPテクノサイエンス)

(8-5) RC橋脚の振動台加震実験における応答変位の計測精度の評価

○堺淳一・運上茂樹・右近大道

(8-6) 段落し部を有するPC橋梁の損傷分析

幸左賢二・津吉毅・○加藤啓介・濱本朋久

(8-7) 炭素繊維シートとCFアンカーを用いた耐震補強工法におけるCFアンカー扇部の接着耐力

○池谷純一・塚越英夫

(8-8) 深い軟弱地盤にある斜杭基礎橋脚の地震時挙動に関する考察

○阿知波秀彦・関雅樹・岩田秀治・吉田幸司・武田篤史・小長井一男

第2日：4月26日(土)

第5会場(会議室2-2)：

9:30~10:45 合成・複合構造(1)

座長：杉浦邦征(京都大学)

(14-1) 波形鋼板ウェブ橋の新しい接合構造に関する実験的研究

○志道昭郎・大山博明・依田照彦

(14-2) 人工軽量骨材コンクリート内部に配置されたずれ止めに関する実験的研究

○藤原良憲・辻角学・児島哲朗・保坂鐵矢・平城弘一

(14-3) 複合トラス橋の格点構造の応力伝達機構に関する研究

○左東有次・日野伸一・園田佳巨・山口浩平・千盛鳳

(14-4) 鋼箱桁とRC柱の剛結部に用いるアンカービーム定着構造の耐荷性能に関する解析的研究

○藤原良憲・保坂鐵矢・林川俊郎・八巻康博・水野浩

(14-5) 孔あき鋼板リブ付き鋼管ソケット接合の耐力評価式の提案

○高嶋豊・蒲原武志・佐々木保隆・小田章治・吉川信男

11:00~12:30 合成・複合構造(2)

座長：日野伸一(九州大学)

(14-6) コンクリート充填中空式二重鋼管柱の曲げ特性に関する研究

○林堂靖史・杉浦邦征・河野広隆・大島義信・出向井雄一

(14-7) Parametric analysis of concrete-filled steel box connection by using 3-D finite element analysis

○Muhammad Aun Bashir・Hitoshi Furuuchi・Tamon Ueda

(14-8) 合成アーチ橋のコンクリート打ち込み順序に関する研究

○中村健志・岸雅之・大山理・栗田章光

(14-9) 高弾性CFRP板をI形断面鋼桁に貼付する補強効果に関する研究

○松村政秀・北田俊行・久部修弘

(14-10) CFRP板付着端近傍への低弾性接着剤の使用によるはく離せん断応力の低減

○石川敏之・大倉一郎・西田貴裕・横田季彦・斉藤誠

(14-11) GFRP引抜き成形I形断面はりの材料力学特性および曲げせん断挙動に関する実験的研究

○小林憲治・日野伸一・青野雄太・山口浩平・岡俊蔵・林耕四郎

第2日：4月26日（土）

第5会場（会議室2-2）：

13:30~15:00 合成・複合構造(3)

座長：本間淳史（高速道路総合技術研究所）

(14-12) 連続合成桁における床版コンクリート施工時の桁挙動の測定

藤原良憲・○谷口望・池田学・福岡寛記

(14-13) ひび割れを生じた合成桁RC床版の鉄筋ひずみ挙動に着目した実験的研究

○坂口淳一・中島章典・鈴木康夫

(14-14) 繰り返し荷重を受ける鉄道下路桁用合成床版に関する実験的研究

○後藤貴士・吉田直人・山田正人・工藤伸司・谷口望

(14-15) 孔明きジベルとスタッドを併用した合成床版の耐荷力性状の解析的検討

○松村達也・倉田幸宏・鈴木統・古内仁・上田多門

(14-16) 鋼・FRP複合永久型枠を用いた打替え用合成床版の耐荷力と疲労耐久性

○久保圭吾・長尾千瑛・石崎茂・松井繁之

(14-17) 全周固定される多層版解析の一手法について

○横山広・安東祐樹・関口幹夫・堀川都志雄

第2日：4月26日（土）

第6会場（会議室3-1）：

9:30~10:15 計算力学・材料力学

座長：松本高志（北海道大学）

(3-1) B-spline Ritz法による中実円筒体の3次元自由振動解析

○名木野晴暢・三上隆・水澤富作

(3-2) 降雨時における鉱山残壁の安定性に関する研究

○吉田秀典・野崎郁郎

(3-3) VOF法を用いた降積雪過程の有限要素解析

○小川徹・阿部和久・紅露一寛

10:30~10:45 構造デザイン

座長：星野裕司（熊本大学）

(5-1) 対称性を考慮した橋梁構造の力学的相関性

○久保田善明・岸本貴博

11:00~12:30 地中構造・基礎構造

座長：豊澤康男（労働安全衛生総合研究所）

(15-1) 異なる断面形状の浅い地下空洞を有する砂質土地盤の支持力

○山本健太郎・A. V. Lyamin・S. W. Sloan・A. J. Abbo

(15-2) 杭基礎の群杭効果における杭の並列および直列効果に関する解析的研究

○橋本至・林川俊郎・寿楽和也

(15-3) 被圧水頭下の開削トンネル工事における杭状盤ぶくれ対策工について

○小林薫・松元和伸・阿保寿郎・熊谷幸樹・近久博志

(15-4) 基盤段差型不整形地盤における地震時地盤変位分布と最大ひずみ推定のための新しいスペクトルの提案

○古川愛子・大塚久哲・橋義規・青木克憲

(15-5) 地中構造物の地震時損傷度評価における荷重強度指標に関する一考察

○松本敏克・澤田純男・坂田勉・中村晋

(15-6) 重合メッシュ法による杭-地盤系の有限要素解析

○太田篤志・小野祐輔・清野純史

第2日：4月26日（土）

第6会場（会議室3-1）：

13:30~14:45 衝撃問題(1)

座長：園田佳臣（九州大学）

- (16-1) 環境温度と速度効果を考慮したゴム製防眩材の解析手法に関する研究 ○下藺征史・園田佳巨・西本安志
(16-2) 剛飛翔体の高速衝突によって生じるコンクリート板の表面破壊に先端形状が及ぼす影響
○三輪幸治・別府万寿博・大野友則
(16-3) 爆薬要素のモデル化が鉄筋コンクリート構造物の爆発応答特性に与える影響 ○安藤智啓
(16-4) 爆破荷重を受けるAFRPシート接着されたコンクリート版の弾塑性衝撃応答解析手法の妥当性検討
○岸徳光・大野友則・三上浩・澤田純之
(16-5) 覆土式のRC製火薬庫内で爆発が生じた際の爆風圧特性に及ぼす覆土厚の影響
○別府万寿博・大野友則・塩見昌紀・片山雅英

15:00~16:15 衝撃問題(2)

座長：藤掛一典（防衛大学校）

- (16-6) 矩形RC版の衝撃耐荷挙動に及ぼす重錘直径の影響 岸徳光・○三上浩・栗橋祐介
(16-7) PVA短繊維を混入したRC梁の重錘落下衝撃挙動に関する数値シミュレーション
岸徳光・○栗橋祐介・三上浩
(16-8) 三層緩衝構造を設置したトンネル坑口部の衝撃挙動に関する実規模実験と数値解析的検討
○川瀬良司・岡田慎哉・鈴木健太郎・岸徳光
(16-9) RCアーチ構造形式の耐衝撃設計に関する実規模実験および数値解析的検討
○岡田慎哉・岸徳光・今野久志・西弘明
(16-10) 大型RC梁の性能照査型耐衝撃設計法に関する一提案 岸徳光・○今野久志・三上浩・岡田慎哉

第2日：4月26日（土）

第7会場（会議室3-2）：

9:30~10:45 維持管理(1)

座長：大西弘志（大阪大学）

- (11-1) リブ付き多層版解析による各種補強床版の実測たわみの評価 ○関口幹夫・横山広・堀川都志雄
(11-2) ノイズ環境下における多自由度構造物のヘルスマニタリングに関する研究 古田均・○服部洋
(11-3) 保有性能と損傷からみた既設橋梁の対策優先順位決定に関する一手法
○古市亨・松井繁之・井上晋・浅井忠昭
(11-4) サービス効果を考慮した橋梁の補修順位決定法に関する研究
三上修一・高田直幸・高橋清・大島俊之・○向井隆行
(11-5) 鉄道ラーメン高架橋におけるコンクリートのせん断劣化を考慮した地震損傷解析
○野口聡・服部尚道・前田欣昌・大滝健・吉川弘道

11:00~12:15 維持管理(2)

座長：穴見健吾（高知工科大学）

- (11-6) 19.5年海洋暴露された鋼アングル材の腐食表面粗さ評価 ○渡邊尚彦・伊藤義人
(11-7) 局部座屈損傷部を加熱プレス矯正した鋼製橋脚の力学挙動 金裕哲・廣畑幹人・○森本拓世・小野潔
(11-8) 鋼製橋脚の耐荷性能に対する隅角部当板補強および溶接条件の影響
○下里哲弘・平林泰明・平山繁幸・佐々木力
(11-9) 面外ガセット溶接継手の曲げ疲労強度に及ぼすショットブラストの影響
○山田健太郎・小塩達也・鳥居詳・白彬・佐々木裕・山田聡
(11-10) 板曲げを受けるすみ肉溶接継手の疲労挙動 ○白彬・山田健太郎

第2日：4月26日（土）

第7会場（会議室3-2）：

13:30~14:45 維持管理(3)

座長：松村政秀（大阪市立大学）

- (11-11) 開断面箱桁橋の構造初期値と解析モデルの検討 三上修一・宮森保紀・大島俊之・石川博之・○門田峰典
- (11-12) 炭素繊維シートを用いた腐食による鋼部材断面欠損部の補修効果に関する実験的研究
○杉浦江・大垣賀津雄・稲葉尚文・富田芳男・長井正嗣・小林朗
- (11-13) 高力ボルト摩擦接合とする既設リベット継手の部分取替え補修に関する解析的検討
○橋本国太郎・山口隆司・北田俊行
- (11-14) 接合面にエポキシ樹脂を塗布したボルト継手の力学的挙動に関する実験的研究
村越潤・田中良樹・○船木孝仁
- (11-15) 橋梁の応急的な補修を想定した万力摩擦接合に関する基礎的実験
○橋本国太郎・山口隆司・北田俊行・鈴木康夫・山本剛

15:00~16:00 維持管理(4)

座長：芦塚憲一郎（西日本高速道路）

- (11-16) 影響線長の長いひずみ波形からの車軸位置情報の抽出と応用
○坂柳皓文・佐々木栄一・チャンペン・ティーラボン・鈴木啓悟・石川裕治・山田均・勝地弘
- (11-17) 固気2相流解析による飛来塩分の付着シミュレーション ○小畑誠・長谷川高士・永田和寿・後藤芳顕
- (11-18) 音響解析を用いた回転式打音検査法の診断メカニズムに関する基礎的研究 園田佳巨・中山歩・○三好茜
- (11-19) 既設2連鋼鈹桁橋の静的および動的特性に及ぼす下部工の影響について
山村浩一・岩崎正二・出戸秀明・五郎丸英博・○田中正徳